

## 2019 年度中央システム整備（電子リソース対応）班活動報告

## 1. 活動概要

以下について取り組んだ。

- (1) 図書館システム整備モデル A との連携
  - (ア) タイトルリストとライセンス情報の登録
  - (イ) 出版社に送付する「ライセンスメタデータ項目」に関する提案書のフォーマット案の作成
- (2) 図書館システム整備モデル B との連携
- (3) Alma グローバルナレッジベースの検証

## 2. 活動状況

- (1) 図書館システム整備モデル A との連携
  - ・ 図書館システム整備モデル A 班との打ち合わせを実施（2019 年 9 月 6 日、11 月 27 日）
  - (ア) タイトルリストとライセンス情報の登録
    - ・ Network Zone への License（A 班契約分）について添付ファイルを含めて登録
    - ・ タイトルリストを登録
    - ・ 昨年度、登録した有効期限切れの License は Status を Expired に変更
    - ・ Vendor Code の採番規則を確認
  - (イ) 出版社に送付する「ライセンスメタデータ項目」に関する提案書のフォーマット案の作成
    - ・ A 班に自機関契約分に対して、上記で登録したライセンス項目について運用実態との比較を依頼し、その結果を集約
    - ・ 上記を踏まえて「JUSTICE 提案製品における「ライセンスメタデータ項目」に関する提案書」を作成（予定）
- (2) 図書館システム整備モデル B との連携
  - ・ 2020 年 1 月より検証作業を開始予定
- (3) Alma グローバルナレッジベースの検証
  - ・ JUSTICE2020 年度契約分のうち登録対象の抽出
  - ・ Overlap 機能を使用した一致率の確認手順を整理
  - ・ Alma にアップロードした際に merge 機能に課題が発生した

### 3. 2020 年度以降の課題

- ・ 中央システムにおけるライセンスデータ管理の細かな運用ルールの調整
  - 複数年度契約についてのライセンスデータの作成単位
- ・ タイトルリストの年度差分の提供方法の検討
  - Alma から API でエクスポートして差分データの作成テストを実施
  - B 班に、作成した差分データについてアンケートを実施予定
- ・ ローカル環境でのグローバルナレッジベースの検証方法の検討

以上